



# つねたま2025

## AI時代の教育を理解し、改革を進める！

### 【生徒・保護者・地域のみなさんへ】

あけましておめでとうございます。丙午（ひのえうま）の年がはじまりました。60年に一度の大きな節目の年です。現在、世界全体が大きく変わりつつあります。世界情勢は想定外の動きの中で、平和の時代が終わりを迎えているのではと感じる状況です。また、その中でデジタル社会は日々進展し、AIを活用する生き方や学習は当たり前になってきました。一体世界はどこへ向かうのか、本当に予測困難な時代になっています。

高校受験や大学受験等も年々変わっています。今まではこうだったからという価値観で判断してはならない時代になっています。どんな問題にもAIは答えてくれますし、発想もある程度は提案してくれます。

また、日本社会も変化しています。玉野市の人口減少はどんどん進み、小規模化していく事は否めません。加えて物価は高騰し、超高齢社会の中で社会保障も継続困難といわれています。

目の前真暗闇の時代なのでしょうか？そうではありません。今までの社会が変わり、新しい価値観や評価によって、令和時代の地方都市の形や職業の在り方が再構築されていくだけです。その中で一人一人がどのように生きていくか、自分の力を向上させて、どういう職業で自分の人生を創り上げていくかを考えながら生活して、時代の変化に乗っていけば大丈夫です。

多くの職業はAIに取って代わられる。今までバイトでまかなっていた仕事は無くなってしまいます。その社会の変化にアンテナを立てず、今までの価値観で考えていると、厳しい生活になるかもしれません。日常生活でAIを徹底活用することが当たり前の世界。その中で、AIを適切に活用して学びに使ったり、生活が便利になるように活用するスキルが必要です。その状況を見越して岡山県の県立高校では探求（PBL）の取組が活性化されています。もはや昭和平成の高校教育とは違うのです。知識を詰め込んでもその知識を創造的な活動に生かせないなら意味のない時代。知識だけで有名大学に入って有名企業に就職するという時代は終わりを迎えています。

### 【探求（PBL）活動「夢育」で養う力（夢育＝岡山県教育委員会が進める最重要教育方針）

(1) 志を抱く能力＝「やってみたい」「そうなりたい」という目標（「夢」）をしっかりと持つこと。

(2) 判断力＝探求の中で「自己決定の場」が創られ、「判断力」を養い身につける。

(3) 真の創造性＝のびのび「挑戦」できる環境の中で創造性を育成する。

AIの急速な進化に対して、「人間が磨きをかけていくべき力」を考えることは、とても大切です。生徒たちが将来「やりがいのある仕事」に就くことができるように、学校教育でどんな力を伸ばしていくか、教育に携わる私たちは考えていかなくてはなりません。

そのための荘内中学校の主体性育成教育「委ねる」教育です。学校という小さな社会の中で全体のウェルビーイングのために自分が何をなすべきか考え、校長に具申して行動したり、提案された内容について共感して協力していったりする行動で多くを学んでいくと考えています。

丙午の時代、荘内中学校は一層進展してまいりますので、今後とも応援よろしくお願いたします。



いじめ・からかいを受けたり、見たいしたら、「よろず」へ！

### 「荘内よろず相談窓口」

【生徒のみなさんへ】一人で悩まず相談を！校長室の相談です。秘密は守ります。落ち込まないで発信しましょう。



荘内中の取組を紹介するため生徒会がXで配信しています。



荘内中学校では、生徒の活躍や様々な学校の方針等を随時、学校ホームページで紹介しています。ぜひご覧ください。また、校長もFacebook「住田義広」、X「住田義広@荘内中学校」Instagram「shonaityu1373」等でも学校の取組を発信しています。

